

## 申込方法について

下記の方法にて**令和6年12月20日(金)**までにお申込みください。

- 下記サイトからお申込みください。  
 <お申込みWEBサイト:<https://www.mwt-mice.com/events/hoikushikai250130>>
- 申込完了後に、登録されたメールアドレスに申込完了メールが配信されます。
- 申込完了メールに記載の指定口座に、期日までに参加費等をお振込みください。  
入金確認後、1月下旬を目途に「参加券等のご案内メール」を登録されたメールアドレスにお送りします。
- 申込後、ログインいただくとマイページよりご参加いただく2日目のコースをご確認いただけます。  
 ※第一希望のコースが定員に達していた場合は、他方のコースにご参加いただくこととなる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 当日、「参加券」をご自身で印刷のうえ、研修会会場までお越しください。受付にて、「参加券」と引き換えに、資料をお渡します。



## 留意事項

- 締切日までの変更・取消は、参加者ご自身で専用サイトを操作してください。
- 締切日以降の変更・取消は、専用サイトのお問い合わせフォームからの送信、または名鉄観光サービス(株)MICEセンターまで書面(FAX)にてご連絡ください(お電話での変更取消はいたしかねます)。
- 参加費入金後の参加取消は原則として返金対応をいたしかねます。
- 個人情報の取扱いについて  
 参加のお申込みにあたりご入力いただいた個人情報は、本研修会の運営・管理の目的にのみ使用します。また、参加者名簿に、氏名・都道府県指定都市・所属名・役職名を掲載します。
- 研修会会場は外気温や人数に応じて空調の調整を行いますが、調整には限界があります。暑い寒いの温度管理ができるように各自でご準備をお願いします。
- 会場の様子等を随時カメラで撮影します。撮影したデータは、「全国保育士会 公式X(旧Twitter)」や委員ニュース、YouTube等で使用する場合がございますことをご確認ください。

## 受講証明書の授与について

本研修会の全プログラムを受講した方は、全国保育士会会長名の研修会受講証明書を発行します。

※受講証明書は、原則、全時間の参加をもって発行します。遠方からお越しの方は、講義終了時間を考慮し、余裕を持って飛行機や新幹線のチケットをお取りください。

全国保育士会では、令和5年度より都道府県保育士会からの申請\*に基づき、都道府県庁に対し「処遇改善等加算Ⅱに係るキャリアアップ研修実施主体」の申請を行っています。

\*指定都市がある都道府県は、指定都市保育士会と調整のうえ申請

都道府県が「処遇改善等加算Ⅱにかかるキャリアアップ研修実施主体」として全国保育士会を認定した都道府県の「認定こども園」においては、全国保育士会が実施する研修を受講した時間をキャリアアップ研修の修了すべき研修時間のなかに積算することができます。

都道府県の認定状況については、全国保育士会のホームページをご確認ください。

なお、上記の取り扱い、「認定こども園のみ」が対象となります。

## 『保育活動専門員』認定制度の実施について

全国保育協議会では、保育・子育てに関係するすべての方を対象に、全国保育協議会、全国保育士会、ブロック保育協議会が主催する大会・研修会を一定回数以上受講した方に対して認定証を発行する『保育活動専門員』認定制度を実施しております。

平成19年度に開始した本制度では、これまで1,888名の方が「保育活動専門員」として認定され、全国各地の保育現場で活躍されています。(詳細は全保協ホームページ<https://www.zenhokyo.gr.jp/>をご覧ください)

**本研修会は認定制度の対象研修会です。[取得できるポイント=250ポイント]**

全国保育協議会主催 大会・研修会	①教育・保育施設ステージアップ研修 ②公立保育所・公立認定こども園等トップセミナー ③全国保育研究大会 ④認定こども園研修会	全国保育士会主催 大会・研修会	①主任保育士・主幹保育教諭特別講座 ②全国保育士研修会(本研修会) ③「保育スーパーバイザー」養成研修会 ④全国保育士会研究大会 ⑤食育推進研修会
---------------------	---	--------------------	---

## お問い合わせ先

### 【研修全般に関すること】

全国保育士会事務局(担当:下立、安藤)

〒100-8980 千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル  
 社会福祉法人全国社会福祉協議会 児童福祉部内  
 TEL.03-3581-6503 FAX.03-3581-6509

### 【お申し込みに関すること】

名鉄観光サービス株式会社MICEセンター(担当:下枝、柴田、岩倉)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2新霞が関ビル  
**TEL. 03-3595-1121** (受付:平日10:00~17:00)  
**FAX. 03-3595-1119** (土日祝日・年末年始は休業)

第51回

# 全国保育士 研修会

開催要項

令和7年1月30日(木)・31日(金)

リーガロイヤルホテル京都  
2階「春秋の間」ほか

〒600-8237 京都府京都市下京区松明町1番地

75年ぶりとなる配置基準の改善や「こども誰でも通園制度」の創設など、保育現場や子ども・子育て家庭を取り巻く状況は大きな転換期を迎えています。また、子ども・子育て家庭が抱える課題はこれまで以上に多様化・複雑化しています。

そうしたなか、保育者は、これまでの実践をあらためて振り返り、専門性を向上させるとともに、子どもの豊かな育ちに向けた専門職としての役割を再認識することが必要です。

そのためには、専門職として社会の変化に対応した役割を發揮することや、主任保育士・主幹保育教諭等のリーダー的職員が中心となって、保育士・保育教諭等がやりがいと誇りを持って専門性を發揮できる環境をつくる必要があります。

本研修会は、保育を取り巻く諸課題および制度動向等に関する理解を深めるとともに、保育に関する知識・技術の向上につなげ、子どもの豊かな育ちの実現に向けた自己研鑽の場とすることを目的に開催します。

### 対象

保育士・保育教諭、主任保育士・主幹保育教諭、保育所・認定こども園等のリーダー的職員等

### 定員

500名

### 参加費

15,000円(全国保育士会会員および  
全国保育協議会会員施設の職員等)  
20,000円(その他の一般参加者)

### 主催

社会福祉法人全国社会福祉協議会・  
全国保育士会／全国保育協議会

### 実施主体

全国保育士会

### 後援(予定)

こども家庭庁

## 日程

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
1月30日(木)					受付	開会式 基調報告 行政説明		全体研修 (講義と対談)	
1月31日(金)								コース別研修(4コース)	

1日目 1月30日(木) 13:00～17:00

## プログラム

12:00～13:00 受付

13:00～13:15 開会式

13:15～13:35 (20分) 【基調報告】  
全国保育士会の取り組みと令和7年度に向けて  
報告者：全国保育士会 会長 村松 幹子

13:35～14:15 (40分) 【行政説明】  
保育をめぐる国の動向と課題（仮題）  
講師：こども家庭庁 成育局 保育政策課

14:15～14:30 休憩

【全体研修（講義と対談）】

テーマ **表現力を育む  
～日本の伝統芸能「能」の世界から学ぶ～（仮題）**

内容 乳幼児期の子どもは、周囲の子どもや大人とのさまざまなコミュニケーションのなかで、表現力を育んでいきます。そしてその表現力や、いわゆる“ノンバーバルコミュニケーション”は、自分の気持ちを伝えるひとつの方法として、その後の対人関係においても非常に重要なものとなります。

日本の伝統芸能であり、“静”と“動”を表現する“能”の世界では“型”と呼ばれる所作があり、動きだけで感情や自身の性質を表現することが求められます。

保育に置きかえると、保育者や友だちの動作の一つひとつにその人の感情や思いが込められることを、子どもは感じとって、成長していきます。また、そのため保育者としての表現力も重要となります。

今回の全体研修会では、「河村能舞台」の河村純子氏を迎え、実際の“能”を体感し、“能”の表現力を学びます。そして、後半では全国保育士会会長 村松幹子との対談をとおして、能と保育の世界に通ずる「表現力を育むこと」について考えます。

登壇者 **河村 純子氏**（河村能舞台「能楽おもしろ講座」主宰）  
**村松 幹子**（全国保育士会 会長）

<河村 純子氏プロフィール>

福岡出身。同志社大学卒業。結婚後、参加体験型の能のレクチャー「能楽おもしろ講座」を主宰。60万人を超える小中高生、一般の方々、企業や海外の方が参加。大学での授業や各地での講演、テレビ番組の出演多数。



2日目 1月31日(金) 9:00～15:30

### A コース

テーマ **配慮を要する子どもとその保護者への支援（仮題）**

内容 家族のありかたや価値観等が多様化するいま、配慮を要する子どもやその家庭のありようもさまざまです。保育士・保育教諭等は、子どもや保護者と日常的に接する立場にあるため、その専門性を活かした支援を行うことができる立場にあります。

本コースではとくに、気になる子どもやその保護者とのかわりに焦点を当て、保育士・保育教諭等に求められる役割や知識、技術を学ぶとともに、多機関協働・連携による地域全体での子育て家庭支援に向けた組織的な支援体制づくりについて学びます。

**星山 麻木氏**  
明星大学  
教授

### B コース

テーマ **乳幼児からの性教育**

内容 性暴力を防ぐためにも保育者は性教育として、子ども自身が自分のこと、そして他者を大切に、自己と他者の性について正しい理解ができるように伝えていく必要があります。そのためには保育者自身もその重要性を理解しておく必要があります。

本コースでは、乳幼児期の性教育に焦点を当て、子ども一人ひとりの人権や乳幼児期の性教育など、保育者がおさえておくべき基本について学び、保育現場で取り組む性教育のあり方や、どのように子どもたちとかわればよいかについて学びます。

**渡邊 安衣子氏**  
株式会社PLATICA代表取締役  
京都あいこ助産院  
院長

### C コース

テーマ **0歳児保育とは—自立座位・はいはい研究から検討した見守りとその重要性**

内容 乳幼児期の子どもとのかかわりは、その後の成長に大きな影響を与えます。0歳児期に獲得する運動や姿勢は、日常生活の基盤となる非常に重要な要素です。そのため、保育者は乳児期の運動（仰向け遊び、うつ伏せ遊び、寝返り、ずり這い、四つ這いなど）を促すような適切な対応が求められます。ただし、過度な援助は、乳児が自ら成長する力である能動的な運動発達を妨げる可能性があります。

本コースでは、特に0歳児の能動的運動発達に焦点を当て、保育者がどのような意識で援助を行うべきか、「見守り」の重要性について、保育の物的・人的環境も含めて学びます。

**カルマール良子氏**  
美作大学短期大学部  
准教授

### D コース

テーマ **若手保育者が育つ職場作り—園内研修・カンファレンスに焦点をあてて**

内容 近年、保育現場において人材不足が懸念されるなか、若年層の保育士の早期離職が課題となっています。

保育現場では若年層の保育士がやりがいをもって安心して働ける環境づくりを進めるとともに、悩みを出し合い励まし合えるような人間関係を構築していくことも重要です。

本コースでは、保育現場での人間関係に焦点を当て、保育士・保育教諭等がやりがいや誇りをもってより長く働き続けられる職場づくりの視点とカンファレンスの方法を中身に学びます。

**服部 敬子氏**  
京都府立大学  
教授